

なかやしき慎一チャレンジ報告

チャレンジ通信

埼玉県議会議員
無所属刷新の会
鴻巣支部

なかやしき慎一

二〇一〇年始動

二〇一〇年も早二月を迎えて、国会では予算委員会で22年度の予算案の審議も始まったようである。

そんな中、巷の話題は、横綱朝青龍の暴力事件に端を発する突然の引退や昨年からの空前のエコカーブームの旗手となっていて私の愛車でもある「新型プリウス」のブレーキの不具合発覚など、なかなか明るい話題が見つからない。

政治の世界に目を転じてみると、鳩山由紀夫首相の母親からの資金提供の問題や、民主党小沢一郎幹事長の元秘書らによる政治資金規正法に係る虚偽記載の問題など、政治と金にまつわる諸問題の発生により、リーマンショック以来浮き上がるこのできないまま二番底が訪れると言われている、経済への対策もほとんど進んでいないのが現状である。

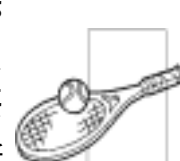
「政権交代」への期待感が大きかっただけに、現状への失望感も大変大き



平成21年12月18日
「県議会の森」開設記念
オガタマノキを植樹しました

討議資料

発行所
無所属刷新の会 鴻巣支部
県議会議員 中屋敦慎一
〒365-0039
鴻巣市東3-11-18-103号
TEL 048-541-8110
FAX 048-541-0256



なもものようになってきているようだ。また、新年を迎えてから、数多くの新年会に出席させていたから、地元で、地元の社長さんや事業主の皆さんから、県の経済対策や金融対策への評価とたくさんの方の見提言をいただいた。それらの意見を念頭に置き、二月定例会県議会では本県の22年度予算(案)を慎重に審議していくことと気を引き締めているところだ。



12月定例会




12月定例会では、総額138億4345万円の一般会計補正予算など、知事提出議案45件、請願4件、意見書9件を可決いたしました。また、補正の裏付けとなる県の財政を見てみると、県税収入は当初見込みより約308億円の減収となり、ほぼ同額の減収補填債の発行により穴埋めをせざるを得ない厳しい局面を迎えている。

主な歳出としては、失業者の増加に対応した生活保護扶助費の10億円の増額、周産期医療や小児救急医療の充実、医師の確保といった地域医療再生の基金として50億円、新型インフルエンザ対策として38億円を計上して生活保護

受給者らの予防接種の負担軽減に充てるなど、県民生活を守るセーフティネットのさらなる充実を目指した予算である。

また、請願の採択によって「選択的夫婦別姓法案提出について慎重な対応を求める意見書」、「永住外国人への地方参政権付与の法制化に慎重な対応を求める意見書」など我が国のあり方の根底にかかわる意見書などが、埼玉県議会の声として政府に対して届けられたのも特筆すべきことであった。



一般質問

わが会派からは、鈴木正人議員が質問に立ちました。

鈴木正人議員質問項目

- 1 全国学力テストの縮小について
- 2 地域医療再生特例交付金の活用について



今定例会では、8つの項目に渡って質問した鈴木議員でしたが、その中でも①の「全国学力テストの縮小について」では、上田知事に、日教組の意向とも言われている新政権の全国学力テスト縮小方針に対して、どのような感想を持ち、今後どう対応すべきかを質問した。

②の「地域医療再生臨時特例交付金の活用について」では、石田保健医療部長に、国の臨時特例交付金の交付に伴い今定例会で創設を予定している、「埼玉県地域医療再生基金条例」のもとで、医師・看護師等の確保や医療機器の更新など様々な地域医療の抱える問題に対して、どのように具体的に取り組んでいくのかを質問した。

1 上田知事答弁要旨

文部科学大臣の判断が、日教組の主張に沿ったかどうかはともかく、極めて残念な結果だと思う。学力だけではなく、生活習慣と学力の関係などの資料も含んでいる学力テストの公開をして広範囲な議論を起こして、何らかの形で教育の中に生かし、日本の特色である、基礎力・知識・技術といった分野の基礎となるものをしっかりと身につけさせるべきだと考えている。

「なかやしきの思い」

OECDの調査でも学力の低下が懸念されているわが国。資源のない日本は「人材(財)」の育成こそが国に行く末を左右する。改めて基礎学力を身につけさせる、しっかりととした教育環境を作り上げねばならない。

2 徐健医療部長答弁要旨

事業の実施に当たっては、全県への波及効果の大きい事業を中心に取り組む。具体的には、総合周産期母子医療センターにおいて、NICUの増床や後方支援体制の整備を行い、周産期医療体制の機能強化を図ったり、小児科医の派遣を含めた、小児拠点病院における小児救急24時間体制の整備や、産科、小児科、救急を目指す医師の誘導・定着策などを講じていきたい。

「なかやしきの思い」

慢性的な医師不足などにより、本県の医療体制も危機的状況だ。特に、周産期医療体制や小児救急を中心とした救急医療体制の脆弱化は極めて深刻な状況にある。平成25年までの計画期間の中で、有効に基金を活用し対策を講じてもらいたい。

「第3回県政報告会」開催しました!

日時：平成21年11月28日 午後7時より
場所：クリアこうのす大会議室

暮の押し迫るお忙しい中、ご来賓の皆様をはじめ多くの方にご参会いただき、平成21年度補正予算案の概要や「八ッ場ダム建設について」の県の対応、また、平成21年度予算の執行状況などをスクリーンを使い報告させていただきました。



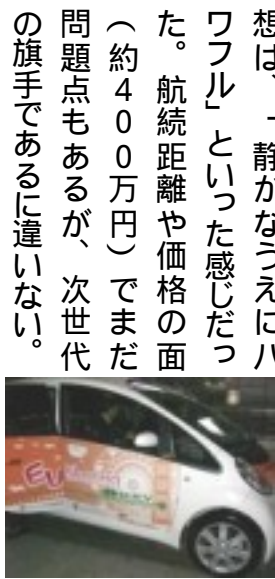
11月19日～20日
企画財政委員会 視察報告

11月19日
横浜市役所・(財)横浜市緑の協会
《出資法人改革について》

横浜市は、出資法人のうち「特定協約団体」と定めた団体と、主要な契約目標を「協約」として締結し、その達成状況を外部の専門家による評価を通じて団体の経営に反映させる「特定協約団体マネジメントサイクル」を実施している。今回の視察先、(財)横浜市緑の協会は、市民等の寄付によって積み立てられる「よこはま緑の街づくり基金」の増額に取り組む。また、基金の運用益などの活用により年間1900本の植栽などにも取り組んでいる。4年間のサイクルで締結される「協約」、目標の数値が具体的に書き込まれ、かなりシビアなものであった。「機能する出資法人づくり」大変参考になった。



11月19日
神奈川県庁
神奈川県では、昨年9月から試験的に導入した電気自動車のうち2台を平日は公用車として使用し、休日はレンタカーとしてシェアしながら使用する「EV(電気自動車)シェアリングモデル事業」を全国に先駆けて実施しており、この事業により多くの県民が電気自動車を体験している。試乗した感想は、「静かなうえにパワフル」といった感じだった。航続距離や価格の面(約400万円)でまだ問題点もあるが、次世代の旗手であるに違いない。



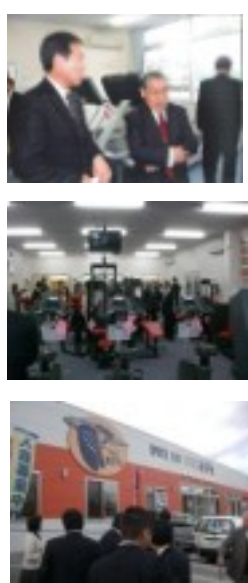
1月21日
教育改革・文化・スポーツ振興
特別委員会 視察報告

東京都立足立東高等学校
東京都による都立高校改革の一環で、平成14年に、中学校で学ぶ力を発揮できず基礎から学びなおしたい生徒を積極的に受け入れる「エンカレッジスクール」の第一号に指定された足立東高。

入試は、学ぶ意欲を評価する面接と作文のみ。定期テストなし、30分授業、少人数習熟度別授業など特色ある教育を行っている。中退率の減少、進路決定率の上昇、風紀面の改善などの成果を上げ、来年度以降全5校が指定された。多様化する教育ニーズへの対応。本県においても必須の課題だ。



NPO法人さいたまスポーツクラブ
さいたま市見沼区にある「さいたまスポーツクラブ」は平成15年に設立、NPO法人を取得し活発に活動している総合型地域スポーツクラブ。昨年末の会員数は926名に上る。6月にオープンしたクラブハウス「SSCあすも」は、まるで企業展開しているスポーツクラブのように充実した施設だ。このクラブハウスを中心に指定管理を請け負う大宮武道館などで、幅広い年齢層の人が気軽に継続的に様々なスポーツを楽しむ場を提供している。会員数の拡大や夜間の時間延長など課題はあるものの、素晴らしいクラブだった。



2月活動報告

- 2日 鴻巣市異業種交流会新年会 メイキッス
- 3日 鴻巣地区町内会連絡協議会新年会 クレアこうのす
- 5日 鴻巣北本青年会議所OB会総会 メイキッス
- 8日 鴻巣市指定下水道排水設備工事店組合新年会 いろは旅館
- 9日 企画財政委員会視察
視察先：航空自衛隊熊谷基地
(自衛隊と地域等の連携について)
熊谷市役所(地域における総合的な整備について)
- 9日～10日 無所属刷新の会 鴻巣支部視察～秋田県～
視察先：特定非営利活動法人 蜘蛛の糸
秋田県庁(予算特別委員会質問関連調査)
- 11日 鴻巣市花木愛好会総会 あきやま
- 13日 市民たこあげ大会 糠田運動場
- 13日 鴻巣市水泳連盟総会 鴻巣市立総合体育館
- 14日 鴻巣びっくりひな祭り2010オープニングセレモニー
- 15日 鴻巣びっくりひな祭り2010エルミオープニングセレモニー
- 15日 市まちづくり部 武蔵水路改修工事説明 中屋敷事務所
- 16日 川の再生モデル5箇所合同完成式 川口ホール・会場パ・ソール
- 16日 予算特別委員会 県議会議事堂
- 16日 彩の国100km徒歩の旅総会 あきやま
- 17日 県央地域振興センター22年度当初予算案説明 中屋敷事務所
- 18日 参議院議員 島田ちやこを囲む「新春の集い」フオーレ清水園
- 19日 県教育委員長面談 県議会議事堂
- 20日 フラワートライアル開会式 フラワーセンター
- 20日 フラワーフェスティバル開会式 フラワーセンター
- 20日 鴻巣市硬式テニス協会総会 メイキッス
- 21日 箕田観音護摩修行
- 21日 農漁村ルネサンス体験主張大会 創価学会鴻巣文化会館
- 22日 2月定例県議会開会 県議会議事堂
- 23日 予算説明会 議案調査 県議会議事堂
- 24日 予算説明会 議案調査 県議会議事堂
- 26日 代表質問 県議会議事堂
- 27日 満足度推進クラブ新年会 クレアこうのす

★活動報告は、抜粋させていただきます
★2月定例県議会日程
2月22日(月)～3月26日(金) (33日間)

12月活動報告

- 1日 埼玉農商工連携フェア さいたまスーパーアリーナ
- 1日 北朝鮮による拉致問題を考える埼玉県民の集い 埼玉会館
- 2日 12月定例県議会 開会 県議会議事堂
- 2日 鴻巣市体育協会役員会 鴻巣市立総合体育館
- 3日 議案勉強会 県議会議事堂
- 4日 鴻巣市西の市祭儀
- 6日 KTC杯 上谷総合公園テニスコート
- 7日 満足度推進クラブ幹事会 ご馳走Dokoroかねはち
- 9日 無所属刷新の会 鈴木代表一般質問登壇 県議会議事堂
- 9日 決算特別委員会代表委員打合せ 県議会議事堂
- 9日 鴻巣びっくりひな祭り事前会議 中屋敷事務所
- 9日 日中政治経済推進議員連盟意見交換会
- 11日 鴻巣市体育協会役員懇親会
- 12日 埼玉県立吹上高等学校創立30周年記念式典 クレアこうのす
- 12日 KTC総会 割烹料理 大正家
- 13日 「救う会埼玉」浦和駅前街頭署名活動
- 16日 企画財政委員会 県議会議事堂
- 17日 グローバル・インターネット
テーマ：2010年日本経済の動向 大宮ソニックシティ
- 18日 教育改革・文化・スポーツ振興特別委員会 県議会議事堂
- 18日 県議会の森開設記念式典
- 19日 大島あつし後援会年末懇親会 クレアこうのす
- 19日 鴻巣びっくりひな祭り会議&忘年会
- 20日 M・K会忘年会 大栄団地集会所
- 22日 12月定例県議会 閉会 県議会議事堂
- 25日 「ハッ場ダム建設推進議員連盟1都5県の会」緊急集会
憲政記念館・講堂
- 26日 鴻巣地区交通安全協会忘年会 柳屋

- 10日 鴻巣市成人式 クレアこうのす
- 10日 箕田稲穂会新春親睦会 丹羽商店
- 11日 民主党埼玉県第六区総支部新春の集い 東武パレット上尾
- 11日 鴻巣びっくりひな祭り実行委員会 鴻巣市役所
- 12日 的祭 滝馬室氷川神社
- 13日 土地家屋調査士新年賀詞交歓会 浦和ロイヤルホテル
- 14日 鴻巣市青色申告会新年会 さわ
- 14日 満足度推進クラブ幹事会 ご馳走Dokoroかねはち
- 15日 鴻巣地区警察官友の会新春祝賀会 クレアこうのす
- 16日 北足立歯科医師会新年会 パレスホテル大宮
- 18日 鴻巣市商工会青年部新年会 ご馳走Dokoroかねはち
- 19日 鴻巣・吹上・川里商工会女性部新年懇親会 クレアこうのす
- 19日 北足立郡市医師会新年会 北本市文化センター
- 21日 教育改革・文化・スポーツ振興特別委員会視察
視察レポート掲載
- 21日 鴻巣市商工会新年賀詞交歓会 クレアこうのす
- 22日 市民文化講演会 クレアこうのす
- 22日 鴻巣市文化団体連合会新年会 クレアこうのす
- 22日 建設埼玉北足立地区本部新春の集い クレアこうのす
- 22日 鴻巣びっくりひな祭り部会長会議 中屋敷事務所
- 23日 川の再生交流会「川の守り人全員集合！」 埼玉会館
- 23日 鴻巣薬剤師会新年会 磯幸寿司
- 25日 公明党埼玉県本部新春賀詞交歓会 浦和ロイヤルホテル
- 27日 鴻巣市建設業協会新年賀詞交歓会 クレアこうのす
- 28日 社団法人鴻巣北本青年会議所新年会 クレアこうのす
- 29日 鴻巣市PTA連合会新年懇親会 クレアこうのす
- 30日 彩の国21世紀郷土かるた鴻巣大会 鴻巣市立総合体育館
- 30日 埼玉県接骨師会中央支部新年会 東武パレット上尾
- 31日 埼玉県連若鷲会新年会 ホテルガーデンパレス
- 31日 交通安全新春の集い クレアこうのす
- 31日 鴻巣びっくりひな祭り実行委員会 鴻巣市役所



1月活動報告

- 1日 野々宮神社元旦祭
- 1日 鴻神社歳旦祭
- 3日 鴻巣倫理法人会 座禅の会 宝持寺
- 3日 安養寺下自治会新年会 山口屋
- 5日 賀詞交歓会 知事公館
- 6日 鴻巣地区職組新年会 蛇の目館
- 8日 鴻巣中学校PTA新年会 クレアこうのす
- 10日 鴻巣市消防団出初式 鴻巣市役所駐車場



埼玉県議会
無所属刷新の会
鴻巣支部
中屋敷慎一事務所
〒365-0039
鴻巣市東3-11-18-103
TEL 048-541-8110
FAX 048-541-0256
http://nakayashiki.net
challenge@nakayashiki.net
県議会へのご意見、ご要望承っております。

編集後記
またまた年を跨ぐところでの発行が遅くなってしまうかもしれません。
今年の冬は暖冬の予想だったので、2月の降雪日数は10日にもなることになっている状況、なかなかあたたかさを実感できないですね。でも、そのおかげか、インフルエンザの大流行にはならなかったようですね。よかったです。
2月定例県議会、健康に留意し乗り切ろうと思います。
慎一

鴻巣市合併5周年記念
鴻巣びっくりひな祭り2010
今年さらさらパワーアップ!
29段(約6.45m)
等身大の享保雛
鴻巣市役所ロビー